

六角形&太め軸、低重心がそろった シャープペンでさりげなく美文字に!

クセをカバーしてくれる
とっておきの一本を発見

メモやアイデア出しなど、大人になっても意外と使うことが多いシャープペン。文具のポートに取材してわかった、きれいな文字が書きやすいシャープペンの特徴は「六角形の持ち手」と「芯径0.5ミリ以上」の2つ。この条件を満たした6本を検証しました。

検証の結果、ベストバイに輝いたのはコクヨME。六角形のシャープペンは鉛筆に寄せた見た目のものが多かったのですが、コクヨMEは洗練されたカッコよさで、まさに大人のための美文字シャープペンです。

もちろん、肝心の「きれいに書けるか」もダントツのベスト。ラバーグリップで手がすべりにくいの、筆圧が弱く力が入りづらい筆者でも、とめ・はね・はらいがしっかりした文字を書くことができました。字に自信がないという一般男性にも試してもらったので、どれだけ変わったのかは次のページを参照してください!



キレイな文字が書けて
大人な見た目のコクヨME

**コクヨ
シャープ
ペンシルME
0.7mm TypeM**
実勢価格 770円
SPEC ▶ 芯径・0.7mm

きれいに書けるか デザイン

きれいに書けるか
六角形とラバーで
すべらずゆっくり書ける

デザイン
洗い色のクリップと
鉛筆感のなさが大人向き

六角形だけだと鉛筆感は薄い
大人っぽいゴールドクリップ

ラバーグリップですべりにくい
丁寧に書けて線がブレない

持ち手部分がしっとりした質感のラバーに覆われていて、手をしっかり受け止めてくれます。すべりにくかつ低重心なので、一字一字しっかり書くことができます

軽すぎると線がブレるので、ある程度の重みが重要

A
きれいに書けるか デザイン

Pizz (ピッツ)
えんぴつつみたいなシャープペン & 消しゴム
実勢価格 650円
SPEC ▶ 芯径・0.5mm

手にフィットして線がブレにくい
マットな質感ですべりにくい

鉛筆型の消しゴムがセットの少し大人な鉛筆風シャープペン

全面にマット塗装が施されているので、どこを持ってもしっかり握ることができず、しっかり字を書くことができます

誰もが懐かしい、レトロな鉛筆風デザインのシャープペン。しっとりしたマットな質感がグリップの役割を果たしてくれるので手になじみます。デザインは好み分かれますが、ノック部分が金属なのでや子どももほさがやわらっています。

A
きれいに書けるか デザイン

ゼブラ
シャープペン
ノックペンシル
M-1700 0.5mm
実勢価格 220円
SPEC ▶ 芯径・0.5mm

きれいな線が続いて書ける
六角形が手にフィット!

適度に重心が低めなのでペン先が安定しやすく、一字一字丁寧にきれいな文字が書きやすいです

軽そうな見た目と反して、低重心で安定して字が書けます。大人が持ちやすい、シックな色も評価されました。220円というお手頃価格なうえに、振るだけで芯が出る「フリッシュ機能」搭載で、プラスαの使い勝手も充実しています。

握りやすくて安定する
持ち手が太めで

無印良品
木軸六角シャープ
ペン・消しゴム付
実勢価格 390円
SPEC ▶ 芯径・0.5mm

軽く細いので美文字を書くのは困難

持ち手が細くしっかり持てないので、ペン先が動いてしまい狙った位置に書きづらいです

消しゴム部分まで鉛筆を再現した無印良品。鉛筆のような持ちやすさはなく、力が入りづらいのでコントロールが難しいです。自分がイメージした時よりも汚く書いてしまうちょっと残念なシャープペンでした。

ナカバヤシ
あのときいろ
六角シャープ
実勢価格 275円
SPEC ▶ 芯径・0.5mm

若干線が歪んでしまう
長さがあるのでペン先が安定しにくい

他の製品と比べてやや本体が長いので、ペン先が安定しません

サラッとした質感で手はすべりにくいのですが、全体が長いのでペン先に力が入りづらいです。学生時代の思い出や情景をテーマにしているだけに、見た目は少し好み分かれるかもしれません。

コクヨ
鉛筆シャープ
実勢価格 253円
SPEC ▶ 芯径・0.5mm

軽くスラスラ書けるのでアイディア出しには
少し線が揺れてしまう

思わず走り書きしてしまうような軽さなので、丁寧に字を書くのはやや難しいです

軽くて自然と走り書きになってしまうので、丁寧に文字を書くのはあまり向きません。全体的につるつるしているので、持った時にすべりやすいのも難点。軽いので持ち運びには良さそうです。

芯先の細さが自由自在!
自分好みに削れるシャープペン

付属の芯削りで微調整できる
北星鉛筆
大人の鉛筆 彩
芯削りセット
実勢価格 814円
SPEC ▶ 芯径・2mm

鉛筆と同じ木が軸に使われており、鉛筆並みに持ちやすい。芯を削りながら好みの書き味を見つけられます

ベストバイで解決!
クセの強い文字がキレイに変化!

ベストバイ いつものシャープペン

やわらかなタッチで少し揺れる癖がありますが、六角形のラバーの持ち手で安定感が出て、濃いめの上手な文字が書けました。字のバランスがよくなりました

「高価なら美文字が書ける」わけではありませんでした

クッキリした線が書ける
実用的な一本



なめらかな書き味で、日本語の美しさを引き出します。線がはっきりと書けるので、誰でも美文字になりやすいです

様

職場やお店で、手にしたことがある人も多いであろうサラサドライ。安価だけでなく、美文字度も書き心地も優秀な一本です。くっきり黒々とした線が書けるうえ、インクもなめらかで大人の余裕すら感じられる好印象な文字が手に入ります。リーズナブルなので、一本持っておいても良さそうです。

A

ゼブラ
サラサドライ

実勢価格 165円
SPEC ▶ ボール径・0.5mm



美文字もカッコ良さも
妥協しない



クリップのデザインが知的

様

速乾性に優れ、書いてすぐに擦ってもかすれず優秀です

重心低めで書きやすい

低めの重心で細くシャープな文字を安定して書くことができ、走り書きをしてもきれいな線をキープしてくれるユニボールワンF。クリップ一体型のフォルムがシンプルで知的な印象です。

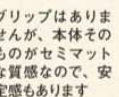
A

三菱鉛筆
ユニボールワンF

実勢価格 330円
SPEC ▶ ボール径・0.5mm



きれいに書けるか デザイン



クリップはありませんが、本体そのものがセミマットな質感なので、安定感もあります

リニューアルで軽くなって
少し書きやすく!

B

ゼブラ
サラサ
グランド

実勢価格 1320円
SPEC ▶ ボール径・0.5mm



様

読みやすくきれいな文字が書けますが、重さはあるので人を選びそうです

海外らしい
しっかりした書き味

A

シャープ
ボールペン
Sジェル

実勢価格 275円
SPEC ▶ ボール径・0.5mm



様

黒々しく、存在感のある線です。タイヤのようなグリップが頼もしいです

カマボコ型が
書きやすさの肝

A

レイメイ藤井
keptゲル
ボールペン

実勢価格 275円
SPEC ▶ ボール径・0.5mm



様

軽い書き味でややくっきり目の線。一体型でスマートな印象を感じます

ペン先に
ひと工夫あり!

A

ぺんてる
ゲルインキ
ボールペン
エナージェル

実勢価格 253円
SPEC ▶ ボール径・0.5mm



様

はっきりした線のため、宛名書きにも向きます。ペン先が細く書きやすいです

グリップの安心感
ハンパない

B

三菱鉛筆
ユニボール
シグノ 307

実勢価格 220円
SPEC ▶ ボール径・0.5mm



様

軸がしっかりしており手が大きい方や筆圧が強い方向き。美文字度もそこそこ

重いけれど
書きこたえアリ

B

ぺんてる
エナージェル
フィログラフィ

実勢価格 1722円
SPEC ▶ ボール径・0.5mm



様

細身なのに重い!インクの伸びは良いですが、長時間の筆記には向きません

細く端正な
文字が書ける

B

パイロット
ジュース
アップ

実勢価格 220円
SPEC ▶ ボール径・0.5mm



様

線が細いため余白が多くなりますが、誰が書いても美文字というわけではなさそう

軸が軽くて
手がすべる

B

ゼブラ
サラサR

実勢価格 110円
SPEC ▶ ボール径・0.5mm



様

線が濃く書き味は良いのですが、全体的に軽すぎるためか、線がブレやすいです

きれいに書けるか
低重心で
誰でも美文字になれる

様

文字が目飛び込んでくる

くっきりした太く黒い線が書ける一本。目に飛び込んでくるような、立体的な筆跡で印象アップが目指せます。ペンが少し重たいため、かえってバランスがとりやすく感じます

デザイン
ジャケットに一本
差しておくとカッコイイ



クリエイティブな
印象もある

どこことなく建築的な要素を感じる、モダンな質感が印象的。マットな中に感じるほんの少しのツヤが美しい

低重心で筆跡がブレない。
ボールサインは書き味なめらか



汚文字
解消文具①

ボール
ペン

bunbougu collection

ゲルインキ&0.5ミリ以上の太めペンなら
余白が締まってイケてる文字が書ける

ペンを変えるだけで
美文字が手に入る!

自分の字が汚いなあど悩んでいるあなた。その悩み、ペンを変えるだけで解決できるかもしれません。

安定した線が書けるボールペンの特徴は、「ゲルインキ」「ボール径0.5ミリ以上」「低重心または軸太め」。この条件に当てはまった11本を検証しました。

ベストバイに輝いたのは、ボールサインiDプラス。2023年のリニューアルでマトラパーになったほか、低重心で書きやすくなりました。太くて黒く、目に飛び込んでくるような存在感のある線が特徴で、誰が使ってもバランス良くしっかりした文字を書くことができます。一般男性の文字がどのくらい改善されるかは下コラムを参照してください。

2位以下は、「きれいに書けるか」評価が◎までの製品はどれも書きやすく、違いはわずかで、重さやデザインの好みで選んで良いでしょう。

ベストバイで解決!

ボールペンを変えただけで大幅に美文字化!



速書きに慣れていて文字が読みづらい時もありますが、くっきりした黒字と程よいインクフローで、バランスの良い上手な文字が書けるように。クセ字の人でも良いボールペンがあれば個性を残しつつ悪いポイントが改善されます

線が少し揺らぐ前がありますが、ベストバイのボールペンを使った文字では線が揺らぐ前がやや緩み、全体の線がすっきりしてバランス良く改善されています

セーラーの2本はカリッとした書き味で人を選びそう

B **セーラー万年筆 レクル**
 実勢価格 2760円
 SPEC ▶ 字幅・中細

きれいに書けるか 高級感

カチッとした線が得意な様

細くて均一な線質が特徴です。キチッとした文字が書けるため、端正な印象を与えます。軽くてストレスなく書けるのは良いのですが、持った時に指にあたる部分に凹凸があり、指が痛くなるのがマイナス評価でした。

B **セーラー万年筆 プロフィット Jr.**
 実勢価格 2750円
 SPEC ▶ 字幅・中細

きれいに書けるか 高級感

書き味はカリカリ系な様

ややカリカリ感のある書き味で、他製品に比べて線がかすれにくく、太めの線が書けます。ただし、ボディが軽いため思わず走り書きになってしまいがち。丁寧に文字を書きたいときには向かないかもしれません。

B **無印良品 ポリカーボ ネット万年筆**
 実勢価格 590円
 SPEC ▶ 字幅・表記なし

きれいに書けるか 高級感

曲がってしまう感覚がある様

ポリ製で、見た目も持ち手のグリップもボールペンに近い印象です。軽いので速書きすると文字のバランスが崩れる恐れがありますが、インクはちょうど良い量が出続けてくれるので気楽に使えます。

万年筆の使い方は意外とカンタン！
 カートリッジ式なら即書ける

手を汚さず交換できる！

近年はカートリッジ式が主流です。カチッとはめるか回すだけでインクの補充が完了するので、気軽に使い始められます。入門モデルは、インクカートリッジとセットで販売されているものがほとんどです。

A **万年筆らしい プラチナ万年筆 プレジール**
 実勢価格 1280円
 SPEC ▶ 字幅・中字

きれいに書けるか 高級感

男性の手に合う重厚感

重心が下であり、ずっしりした感覚の1本。キャップはスクリュエタイプで、より万年筆らしさを求める方におすすです。

インクフローが良い、ヌルヌルとした書き心地。紙と触れた時の感触が柔らかく、インクの伸びやかさを楽しめます。ずっしりした重さがあり重心が下になるため、一文字一文字丁寧に書くことができます。つい走り書きしてしまう方におすすです。

A **KAWECO 万年筆 M 中字 クラシック スポーツ**
 実勢価格 4400円
 SPEC ▶ 字幅・中字

きれいに書けるか 高級感

携帯性と機能性を備えた歴史ある逸品

トップのロゴがキラリと光る

樹脂のボディとゴールドのロゴの組み合わせがクラシックな雰囲気。他のペンにはない風格を感じます。

どこを持ってても疲れない

本体はコンパクトですが、キャップを装着すれば長さが出るため書きやすいです。どこを持っていても疲れません。

インクの出が良く、ペン先が紙をスルスルスって軽く滑る書き心地です。気楽に書ける安心感があります。



なめらかな書き心地と渋すぎない見た目が初めての一本に最適

持つだけで
ドヤれる文具

万年筆

bunbougu collection

輝くペン先で、いつものメモがひと味変わる
 そろそろ持ちたい大人の1本です

高級感
 モダンで重厚感あふれる
 マットな質感

大人の余裕すら感じさせる

一見、万年筆には見えないスマートさで意外性アリ！余計な装飾がなく、簡形のフォルムも知的な印象です。マットな質感で手触りも上質なので持っていて自慢できそうです。

きれいに書けるか
 とめ・はね・はらいの美しさが際立つ

吸いつくような書き味で、するすると書くことができます。万年筆に慣れていなくてもきれいな線が書けるので、初心者にもピッタリです。

軽めだから疲れにくい！

全方位がすれにくい！

太めに書いてメリハリがある様

インクフローが良好で、日本語のとめ・はね・はらいが美しく筆記できます。スペックは中字ですが、やや細めなので手帳などに小さな文字を書いても線がつぶれにくいです。

文字に説得力が出る万年筆のチカラ

大人になった今こそ持ちたい筆記具といえは万年筆ではないでしょうか。文字を書く時にキラッと輝くペン先、一目見ただけでそれと分かる風格ある筆跡は、できる大人のイメージを確たるものにしてくれること間違いなしです。

リーズナブルな万年筆6本を実際に使って検証したところ、ベストバイとなったのはパイロットのライティブでした。インクフローが良く美しい文字が書けるうえ、反動が少なくストレスなく書き続けられます。良い意味で万年筆らしくない、モダンなデザインもビジネスシーンと好相性です。

万年筆らしいメリハリの効いた文字が好みなら2位のプレジール、背景のストーリーごと所有する楽しみを味わいたいならドイツブランドのKAWECOはいいかがでしょうか。デザインも書き味もそれぞれに特徴があるので、この記事をご参考にぜひ万年筆デビューしてみてください。